

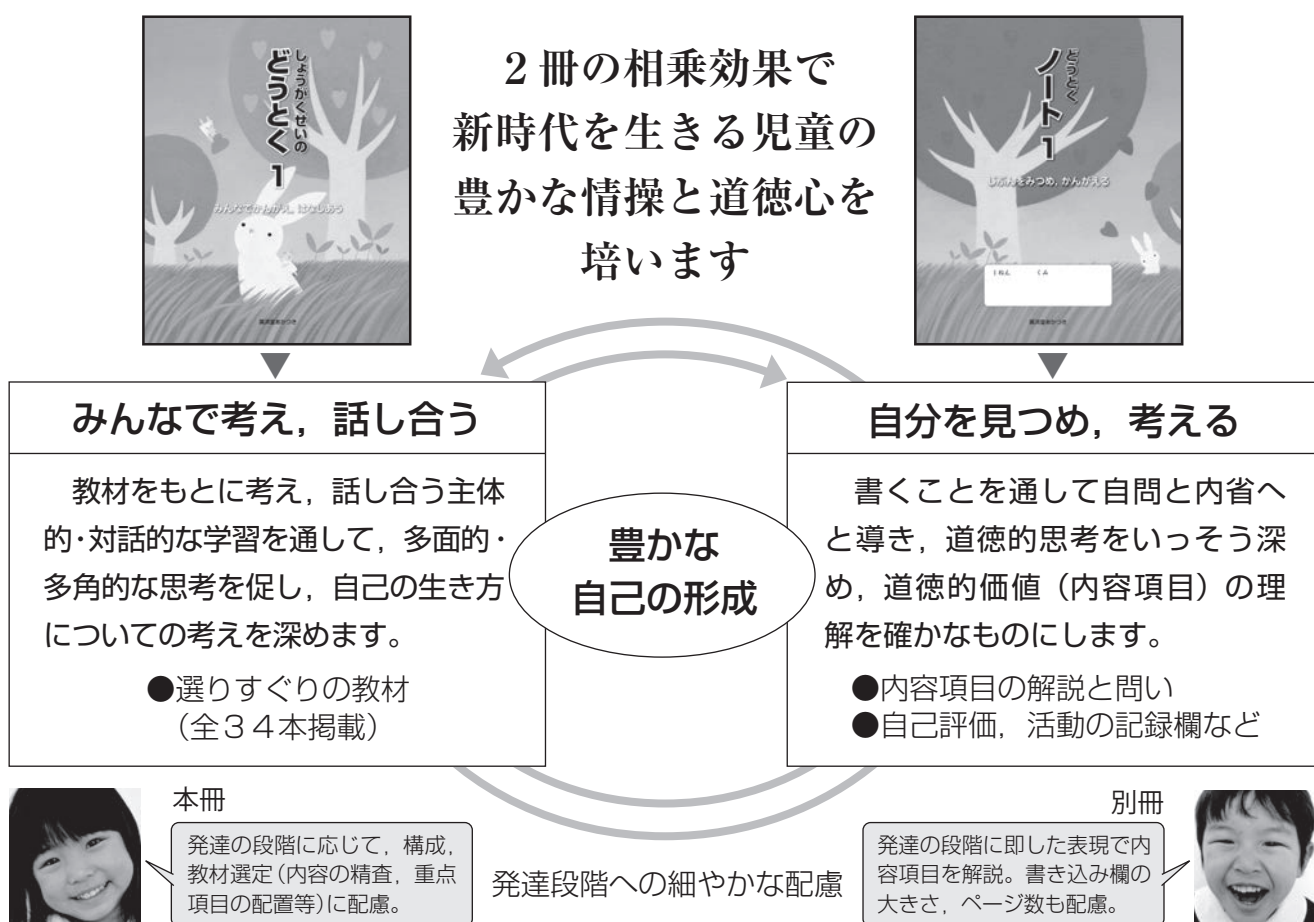
# 編修趣意書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
30-8	小学校	道徳	道徳	第1学年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
232 廣あかつき	道徳 110 道徳 111	みんなでかんがえ、はなしあう しょうがくせいのどうとく1 じぶんをみつめ、かんがえる どうとくノート1		

## 1 編修の基本方針

教育基本法第2条に示される教育の目標を達成するため、本教科書は以下を基本方針として編修しました。



### ノート別冊には、理由があります

- 児童の学習状況や授業の進め方に応じて、活用のタイミングを図れます。
  - ▶ 授業の事前・事後、導入・終末、その他(学校行事など児童の体験や各教科との関連等)の機会に応じて、弾力的な活用が可能です。
- 提出が容易で、児童の心の成長が見えます。
  - ▶ 別冊ゆえに提出が容易で、随時、児童の学習状況を教師が確認できます。記述からは、児童の心の状態や成長が見て取れ、その後の指導や評価に生かすことができます。

○一冊がまるごと児童の「心の記録」になります。

▶教科書使用終了後も、ノートはその学年の心の記録として各自で保管します。自己を振り返って、自分の考えを比較したり成長を実感できるものとして、次学年以降も折に触れて活用することができます。



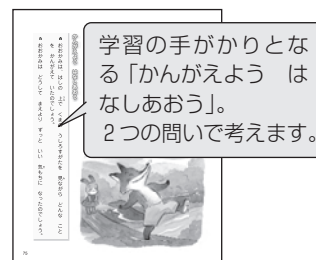
活用性・管理性・保存性・記録性に優れた別冊方式

### (1) 豊かな情操と道徳心とを培う本冊と「道徳ノート」(第1号)

本冊では、各教材ごとに学習の手がかりとなる「かんがえよう はなしあおう」を配置し、児童の主体的な思考、積極的な話し合いを促す構成としました。みんなで考え、話し合う協働的な学習により、児童は、他者の多様な感じ方や考え方に触れることができ、多面的・多角的なものの見方や考え方へとつながる新たな視点をすることができます。

また、道徳ノートは、内容項目別に構成することで学習内容(道徳的諸価値)を明確化しました。児童は、教師の指示に沿って授業の事前・事後、あるいは授業の導入・終末などに別冊ノートを活用することにより、道徳的諸価値への理解が深まり、効果的にねらいに迫ることができます。

児童の学習状況や体験や各教科との関連、教師がイメージする授業の進め方や展開等に応じ、2冊を柔軟に活用することで、豊かな情操と道徳心を培うことができる教科書です。



学習の手がかりとなる「かんがえよう はなしあおう」。  
2つの問いで考えます。



各内容項目の説明を発達の段階に即した表現で示してあります。

### (2) 発達の段階に即した、魅力あふれる34時間分の教材があります(第1~5号)



すべての学年において、年間の配当時数分の教材を掲載しました(第1学年34教材)。各学年の発達の段階を考慮した、児童が興味をもって「学びたくなる」選りすぐりの教材群から、自主自律、責任、正義、勤労、生命や自然環境、伝統文化、国際平和などの大切さ、素晴らしさを楽しく学ぶことができます。

問題意識をもち多様に考えることができる教材、自己の体験や経験に照らして考えることができる教材、悩みや葛藤、心の揺れなど人間らしさが理解できる教材、よりよく生きる喜びや勇気、感動を与えられる教材を厳選しています。

### (3) 命の教育を重視します(第4号)

本教科書は、特に「生命尊重」に重点をおき、編修しました。内容項目「生命の尊さ」は、最大時間数(年間3時間)を配当し、重点的に学べるよう2時間連続で配置しています。また、第1学年では、命の教育の一環として、夏休み前に「自らの命を守ること」の大切さを学べるよう、安全教育に関する特集ページを設けています。

## 2 対照表

本教科書本冊及び別冊の構成・内容と教育基本法第2条の各号との対照は以下の通りです。第1号に示される「道徳心を培う」については、全内容に該当することから、各々への表示は省略しました。

図書の内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所	
詩／はじめの いっぱ	小学校の道徳科の授業に期待がもてるよう、情操を豊かにする詩を本誌のスタートとして掲載しました。【第1号】	前見返し裏	
どうとくの じかんが はじまるよ	親近感もてる同年代の児童の書き文字とともに、道徳性を培う道徳科の時間についてのイメージを簡潔に示しました。【第1号】	p.1	
じぶんの いっしょ	よいことわるい ことをくべつして 本冊教材番号 7 8 22 道徳ノート	善悪についての理解を促し、よいと思うことを進んで行う態度を培うことをねらいとして「7どんないちねんせいになるのかな」「8ぼんたとかんだ」「22けいじばんのらくがき」を掲載しました。【第1号】	7 p.16～17 8 p.18～21 22 p.66～68
	すなおにのびのびと 本冊教材番号 6 9 道徳ノート	生活における善悪についてわかりやすく説明しました。【第1号】	p.1
	すなおにのびのびと 本冊教材番号 6 9 道徳ノート	人間の真理を求める態度に不可欠であると考えられる、正直であること、誠実に生きることについては「6ひつじかいのいたずら」「9きんのおの」を通じて学習できるよう掲載しました。【第1号】	6 p.14～15 9 p.22～25
	すなおにのびのびと 本冊教材番号 6 9 道徳ノート	正直で誠実であることの意味を簡潔に説明しました。【第1号】	p.2
	きそく正しく 気もちよいまい日を 本冊教材番号 2 10 13 道徳ノート	健やかな身体を養うことと関わるものとして「2きょうもげんき」を掲載しました。【第1号】／自主及び自律の精神を養うことと関わるものとして「10にゃんたくんとみけちゃん」「13かぼちゃのつる」を掲載しました。【第2号】	2 p.6～7 10 p.26～27 13 p.36～39
	きそく正しく 気もちよいまい日を 本冊教材番号 2 10 13 道徳ノート	自己チェックを通じて道徳的な実践意欲を引き出します。【第1・2号】	p.3
あし の いっしょ	じぶんのよさに 気づいて 本冊教材番号 4 道徳ノート	「4みんなのはなまる」は自他のよさを見出すことを通して自己肯定感を高め、自己の価値を尊重する思いを引き出します。【第2号】	4 p.10～11
	じぶんでやることは しっかりと 本冊教材番号 5 32 道徳ノート	自他の「よいところさがし」で自己有用感を高めます。【第2号】	p.4
	じぶんでやることは しっかりと 本冊教材番号 5 32 道徳ノート	自分のやるべきことへの意識を高め、自主性を養う機会として「5うさぎとかめ」「32なわとび」を掲載しました。【第2号】	5 p.12～13 32 p.98～101
	じぶんでやることは しっかりと 本冊教材番号 5 32 道徳ノート	自己チェックを通じて自分のやるべきことへの自覚を促します。【第2号】	p.5
	あたたかいところで しんせつに 本冊教材番号 19 24 33 道徳ノート	「19空のクレヨン」「24はしの上のおおかみ」「33ぼくの花さいたけど」から、人と関わる時の心を考え、自他の敬愛と協力を重んじる態度を養います。【第3号】	19 p.56～59 24 p.72～75 33 p.102～105
	あたたかいところで しんせつに 本冊教材番号 19 24 33 道徳ノート	自分にできる親切について考える問いを設けました。【第3号】	p.7
あし の いっしょ	まわりの人に かんしゃして 本冊教材番号 29 道徳ノート	「29いつもありがとう」は家庭や学校で日常的に支えてくれている人々の写真を通し、その存在に気づくとともに、様々な社会的な支えに思いをめぐらせ、感謝の念を呼び起こします。【第3号】	29 p.88～89
	まわりの人に かんしゃして 本冊教材番号 29 道徳ノート	日常的にお世話になっている人を想起させます。【第3号】	p.8
	気もちの よいふるまいを 本冊教材番号 3 21 道徳ノート	「3こんなときなんていうの」では挨拶や言葉遣いなど礼儀に関する日常的事例を通して実践を促し、「21わんぱくだいちゃん」は問題のある例示から礼儀作法について考え、社会性を養います。【第3号】	3 p.8～9 21 p.64～65
	気もちの よいふるまいを 本冊教材番号 3 21 道徳ノート	自分の行儀のよさについて振り返る書き込み欄を設けました。【第3号】	p.9
あし の いっしょ	ともだちとなかよく 本冊教材番号 20 30 道徳ノート	自他の敬愛と協力を重んじる態度と関わる、友情について考える契機として「20およげないりすさん」「30二わのことり」の2編を掲載しました。【第3号】	20 p.60～63 30 p.90～93
	ともだちとなかよく 本冊教材番号 20 30 道徳ノート	友達との関係について振り返る書き込み欄を設けました。【第3号】	p.10

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
みんなのこころ やくそくや きまりを まもって 本冊教材番号 ⑫ ⑬ ⑳ 道徳ノート	「規則の尊重」は社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う上で重要な道徳的価値であると考え、3編の教材を掲載しました。「⑫みんなでつかうばしょなのに」と「⑬はっぴょうかい」では児童の体験範囲で「きまりごと」について考え、「⑳あぶら山」は寓話を通して、規則遵守の意味について考えます。【第3号】 共同で使用するものの使い方などについて考えます。【第3号】	⑫ p.34～35 ⑬ p.53～55 ⑳ p.94～97 p.12
すききらいを しないで 本冊教材番号 ㉒ 道徳ノート	いじめの原因ともなる「好き嫌い」について「㉒ちいちゃんとブルくん」を通して考え、正義を重んじる態度を養います。【第3号】 「仲間外れ」について考える問いを設けました。【第3号】	㉒ p.80～81 p.13
はたらくことの よさをかんじて 本冊教材番号 ㉔ 道徳ノート	伝記教材「㉔みんなのためにーフローレンス・ナイチンゲールー」から勤労が他者や社会のためになり、自己成長の糧になることを知り、社会性を養います。【第2・3号】 仕事や役割についての書き込み欄を設けました。【第2号】	㉔ p.106～111 p.14
かぞくの やくに 立つ ことを 本冊教材番号 ⑩ ⑪ 道徳ノート	「家族」について、発達の段階に即し意識を高めることをねらいとして「⑩大すきなかぞく」「⑪ぼくのおとうさん」を掲載し、家族への敬愛と協力の思いを高めます。【第3号】 家族のよさを確認し、家族への敬愛と協力について考えます。【第3号】	⑩ p.48～49 ⑪ p.50～52 p.15
学校の せいかつを たのしく 本冊教材番号 ① 道徳ノート	「①どきどきわくわくいちねんせい」を掲載し、イラストを通して学校という公共の場での生活に対する前向きな気持ちを引き出します。【第3号】 学校生活の印象をたずねる問いを設けました。【第3号】	① p.2～5 p.16
くにや ふるさとに したしみを もって 本冊教材番号 ⑭ 道徳ノート	「⑭目じるしの木」をきっかけとして、自分が暮らす地域の「好きな場所探し」をして郷土への関心を引き出します。【第5号】 自分の暮らす地域のよさについて、気づきを促します。【第5号】	⑭ p.40～43 p.17
ほかの くにに したしみを もって 本冊教材番号 ㉕ 道徳ノート	国際社会については他教科において未修の内容であることに配慮し、オリンピック・パラリンピックを題材に、様々な国や地域、人種の存在を理解できるように「㉕せかいが一つに」を掲載しました。【第5号】 いろいろな国の小学校の様子を写真で紹介しました。【第5号】	㉕ p.76～79 p.18
いのちを たいせつに 本冊教材番号 ⑪ ㉗ ㉘ 道徳ノート	「⑪まりちゃんとあさがお」は植物を、「㉗ハムスターの赤ちゃん」は他の生き物を、「㉘とくとくとく」は人間を通して、生命の尊さやかけがえのなさを感じ取れるようにしました。【第4号】 「生きている」ことを実感する時を考える問いを設けました。【第4号】	⑪ p.28～31 ㉗ p.82～84 ㉘ p.85～87 p.20
生きものに やさしく 本冊教材番号 ㉚ 道徳ノート	伝記教材「㉚虫が大すきーアンリ・ファーブルー」より、ファーブルの昆虫に対する態度から、自然や動植物に対する優しい気持ちをもつことの大切さを知り、実践意欲を引き出します。【第4号】 観察を通し価値理解を促す体験的な作業欄を設けました。【第4号】	㉚ p.69～71 p.21
すがすがしい ところで 本冊教材番号 ⑮ 道徳ノート	純粋に感動する心をもった年頃であることを考慮し、「⑮七つのほし」を掲載し、人間のもつ美しい心に触れ、豊かな情操を養う機会としました。【第1号】 内容項目をやさしく説明し、感動体験を想起させます。【第1号】	⑮ p.44～47 p.22
じぶんで まもる あんぜんな まい日	様々な危険との遭遇が予想される発達の段階において留意すべき事項を示しました。「節度、節制」「規則の尊重」「生命の尊さ」などの道徳的価値に該当し、健やかな身体の発育との関連を図りました。【第1号】	p.32～33

### 3 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

#### (1) ワイドで見やすいAB判

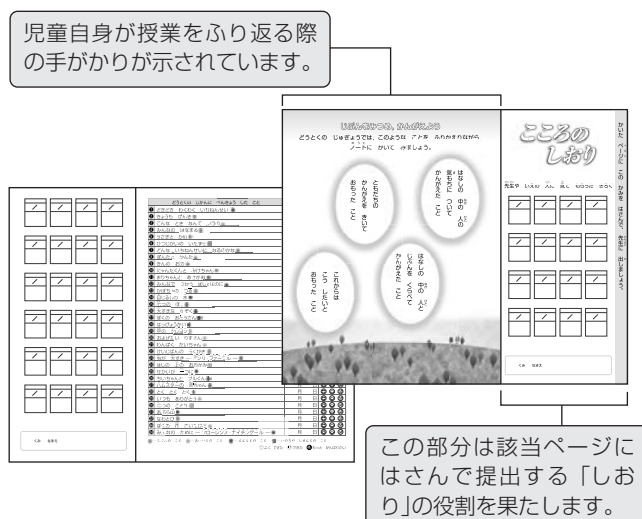
判型は本冊，別冊ともに AB 判を採用し，紙面にゆとりをもたせ，圧迫感のない構成を心がけました。見やすさ，読みやすさを重視して白を基調とした紙面に，発達の段階に応じて文字の大きさや分量，イラスト配置を工夫し，ワイド判によるビジュアル面の利点を生かしました。

#### (2) 表記・構成上の工夫

- ①道徳科の教材は，児童の読み取りに差異が生じないことが前提と考え，だれもが内容を正確に理解できるよう，当該学年の配当漢字を含む未習の漢字については，ページ初出のみならず，すべてにルビ（ふりがな）を配しました。
- ②別冊の授業の記録欄を巻末に整理・統合することで，大きくりなまとまりで児童の学習が見取りやすくなるよう配慮しました。

#### (3) 利便性の高い「こころのしおり」

別冊巻末に折り込みとして，学習の自己評価やふり返りとなり，教師や家の人の確認の履歴にもなる「こころのしおり」を用意しています。今次改訂では，児童の発達の段階に応じた表現で，児童自身が授業をふり返る際の手がかりにすることができる文言を掲載しました。



#### (4) 用紙選定，印刷上の配慮

- ①環境への配慮から本冊，別冊ともに印刷には植物油インキを使用し，本冊は，発色のよさ，見やすさを重視した再生紙を，別冊は，鉛筆での書きやすさ，消しやすさを重視した再生紙を使用しました。
- ②別冊は授業の記録欄を巻末に整理・統合することでページ数の削減を図るとともに，用紙をより軽いものに変更することで，以前より三割ほどの軽量化を実現し，児童の持ち運びの際の負担軽減に努めました。

#### (5) 特別支援教育，ユニバーサルデザインへの対応

色覚の違いにより学習に支障をきたすことのないよう，色の識別のみによらず，文字情報をはじめマークの形状やデザインの違いなどで必要な情報が読み取れるように配慮しました。なお，カラーユニバーサルデザインは，専門の第三者機関に検証を依頼し，CUD 認証マークの取得を予定しています。

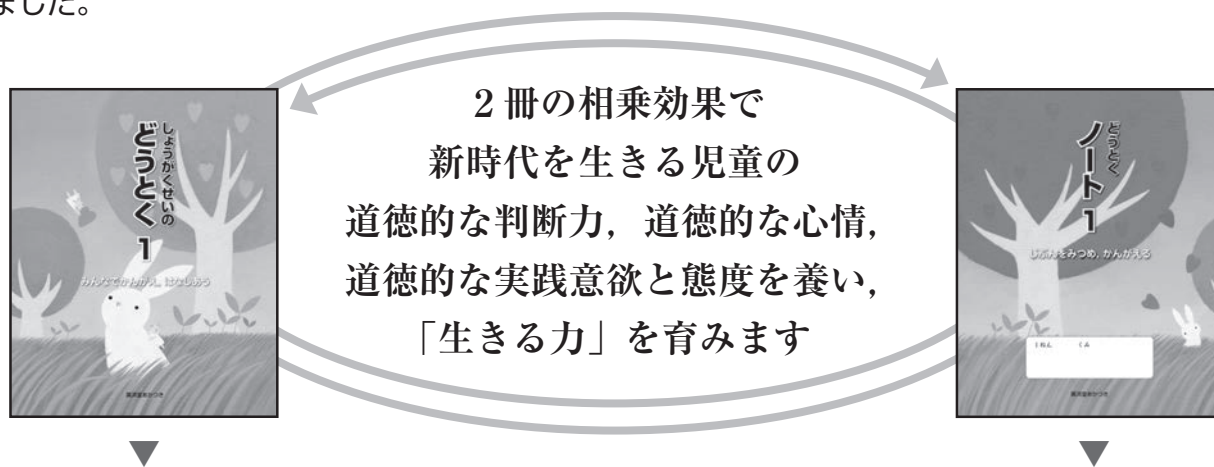
# 編修趣意書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
30-8	小学校	道徳	道徳	第1学年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
232 廣あかつき	道徳 110 道徳 111	みんなでかんがえ, はなしあう しょうがくせいのどうとく1 じぶんをみつめ, かんがえる どうとくノート1		

## 1 編修上特に意を用いた点や特色

学習指導要領の総則や, 道徳科の目標を達成するため, 本教科書は以下の点に特に意を用い, 編修しました。



### 本冊 しょうがくせいのどうとく1

#### 【内容】

- 発達の段階に応じた選りすぐりの教材
- 教材別「かんがえよう はなしあおう」
  - ・教材をもとに考える問い
  - ・自己に照らして考える問い
- その他 (特集, 詩, 内容項目一覧など)

#### 【特色】 みんなで考え, 話し合う

教材をもとに考え, 話し合う主体的・対話的な学習を通して, 多面的・多角的な思考を促し, 自己の生き方についての考えを深めます。

#### 【主な言語活動】 読む, 話す, 聞く

### 別冊 どうとくノート1

#### 【内容】

- 内容項目 (道徳的諸価値) の解説
- 内容項目に準じた問い
- 授業で活用できる書き込み欄
- こころのしおり (自己評価, 提出記録など)
- その他 (特集, 活動の記録欄など)

#### 【特色】 自分を見つめ, 考える

書くことを通して自問と内省へと導き, 道徳的思考をいっそう深め, 道徳的諸価値 (内容項目) の理解を確かなものにします。

#### 【主な言語活動】 読む, 書く

授業の事前・事後, 導入・終末など, 児童の学習状況や教材のタイプ, 教師がイメージする授業の進め方, 展開等に応じて, 適切な機会に別冊を活用することで, 児童の道徳的諸価値の理解や道徳的思考の深まりをより効果的に促すことができます。

# 本冊の特色

みんなでかんがえ、はなしあう しょうがくせいのどうとく 1

## (1) 魅力あふれる多様な教材 (全34本)

名作から新しい作品まで幅広く掲載し、現代的な課題を含むものや問題解決的、体験的な学習活動を促すものまで、多様な教材を取りそろえました。

第一学年	教材の題材	該当する教材番号	教材の性質	該当する教材番号
	生命の尊厳	11, 27, 28	問題解決的な学習を促す	5, 6, 7, 8, 9, 10, 12, 13, 17, 18, 20, 21, 22, 24, 26, 30, 31, 32
	自然	11, 23, 27	道徳的行為に関する体験的な学習を促す	1, 2, 3, 4, 5, 14, 16, 21, 24, 28, 29
	伝統と文化	14	問題意識をもち多様に考えることができる教材、深く考えることができる教材、自己の体験や経験に照らして考えることができる教材、悩みや葛藤、心の揺れなど人間らしさが理解できる教材、よりよく生きる喜びや勇気、感動を与えられる教材を厳選しました。	
	先人の伝記	23, 34		
	スポーツ	25, 32		
	情報化への対応 (情報モラル)	22		
その他の現代的な課題	食育=21 / 健康教育=2, 28 / 国際理解教育=25 / 社会の持続可能な発展=31 / 人権・いじめに関する教育=20, 22, 26, 30			

## (2) 発達の段階に応じた、重点項目と教材配置の工夫

学年の重点項目には、最大時間数（年間3時間）を配当し、より重点的に学べるよう一部は2時間連続で配置しています。

第一学年	重点項目		該当する教材番号
	A	善悪の判断, 自律, 自由と責任	7, 8, 22
		節度, 節制	2, 10, 13
	B	親切, 思いやり	19, 24, 33
	C	規則の尊重	12, 18, 31
D	生命の尊さ	11, 27, 28	

\* 7, 8 および 27, 28 は 2 時間連続配置

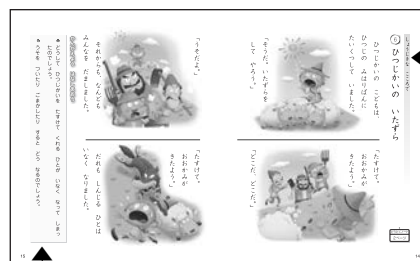


第1学年については文字の学習状況に配慮し、一定の時期までイラストのみで学べる教材を配置しています。

## (3) 児童の主体的な学習を促す「かんがえよう はなしあおう」

児童が学習の見通しをもって自ら課題意識や問題追求への意欲を高め、主体的に学習に取り組めるよう、教材ごとに学びの手がかりとなる「かんがえよう はなしあおう」を設けました。

第1学年においては、発達の段階を考慮し、教材をもとに考える問いや自己に照らして考える問い（各教材につき2問）を掲載することにとどめています。



●かんがえよう はなしあおう  
学習の手がかりとなり、  
自主的な学習を促します。

●教材名横には第一学年の発達の段階  
に応じ、学びのヒントを示しました。

### (1) 道徳的諸価値（内容項目）の確かな理解を促す解説

道徳ノートは、それぞれの内容項目（道徳的価値）についての解説を掲載しています。児童の発達の段階に応じて表現を工夫し、端的に分かりやすく示しました。この解説を読むことで、児童は学ぶべき道徳的諸価値の理解を確実なものにすることができます。

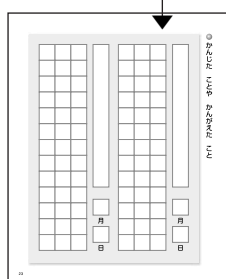
どのタイミングで扱うかは、教師の判断にゆだねられます。児童の実態や教材のタイプ、教師がイメージする授業展開等により、いかようにも活用できることが、内容項目の解説を読み物等の教材とは別の冊子に掲載した大きな理由であり、利点であると考えています。

### (2) 自問と内省へと導き、道徳的思考を深める問い

内容項目ごとに、その道徳的諸価値に準じた問いを掲載しています。この問いと向き合うことで、児童は、道徳的諸価値についての理解をもとに自分を見つめ、自己の生き方についての考えをより深めることができます。

#### 授業で活用できるノート欄

教師の指示で、記載内容を決めるなど、弾力的な活用が可能です。1年生は、書く活動が可能となる時期を考慮して、24時間分の書き込み欄を用意しています。

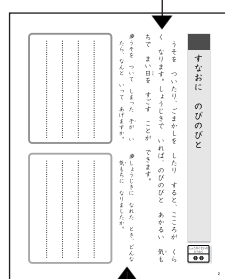


#### 内容項目の解説

発達の段階に応じた言葉で分かりやすく示し、道徳的諸価値の理解を確実にします。

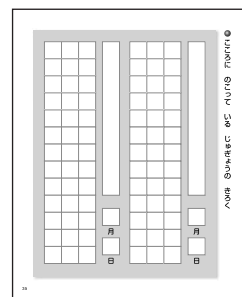
#### 内容項目に準じた問い

道徳的諸価値の理解をもとに、自分を見つめ、道徳的思考をいっそう深めます。



### (3) 記入したことすべてが、児童の「心の記録」となる

道徳ノートへの記入内容は、そのすべてが児童の「心の記録」となります。児童は、折に触れて過去の記述を読み返したり、巻末の「こころのしおり」を利用して自己評価したりすることで、自らをふり返って成長を実感したり、課題や目標を見出すことができます。また、巻末にまとめられた児童の授業時の記録や感想は、大きくくりなまとまりを踏まえて児童の学びを見取る際の手がかりとなります。



●別冊ノート 記録欄

### (4) 家庭や地域との連携を促す工夫

周りの人と関わりをもたせる問いを取り入れることで、道徳教育における家庭や地域との連携を促しました。また、教師のみならず、家の人にも見てもらったことを記録するチェック欄を設けることで、道徳ノートが、児童を中心に学校と家庭を結ぶ「かけ橋」となるよう工夫しました。



## 2 対照表

本教科書本冊の構成・内容と学習指導要領が示す「内容」の各事項との対照は以下の通りです。

図書の構成・内容		学習指導要領の内容	本冊 該当箇所	別冊 該当箇所	配 当 時 数
①	どきどき わくわく いちねんせい	よりよい学校生活, 集団生活の充実	p.2~5	p.16	1
②	きょうも げんき	節度, 節制	p.6~7	p.3 p.6	1
③	こんな とき なんて いうの	礼儀	p.8~9	p.9 p.11	1
④	みんなの はなまる	個性の伸長	p.10~11	p.4	1
⑤	うさぎと かめ	希望と勇気, 努力と強い意志	p.12~13	p.5 p.6	1
⑥	ひつじかいの いたずら	正直, 誠実	p.14~15	p.2 p.6	1
⑦	どんな いちねんせいになるのかな	善悪の判断, 自律, 自由と責任	p.16~17	p.1	1
⑧	ぼんたと かんた	善悪の判断, 自律, 自由と責任	p.18~21	p.1	1
⑨	きんのおの	正直, 誠実	p.22~25	p.2 p.6	1
⑩	にゃんたくんと みけちゃん	節度, 節制	p.26~27	p.3 p.6	1
⑪	まりちゃんと あさがお	生命の尊さ	p.28~31	p.20	1
⑫	みんなで つかう ばしょなのに	規則の尊重	p.34~35	p.12 p.19	1
⑬	かぼちゃの つる	節度, 節制	p.36~39	p.3 p.6	1
⑭	目じるしの 木	伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度	p.40~43	p.17	1
⑮	七つの ほし	感動, 畏敬の念	p.44~47	p.22	1
⑯	大すきな かぞく	家族愛, 家庭生活の充実	p.48~49	p.15	1
⑰	ぼくのおとうさん	家族愛, 家庭生活の充実	p.50~52	p.15	1
⑱	はっぴょうかい	規則の尊重	p.53~55	p.12 p.19	1
⑲	空の クレヨン	親切, 思いやり	p.56~59	p.7	1
⑳	およげない りすさん	友情, 信頼	p.60~63	p.10 p.11	1
㉑	わんぱく だいちゃん	礼儀	p.64~65	p.9 p.11	1
㉒	けいじばんの らくがき	善悪の判断, 自律, 自由と責任	p.66~68	p.1	1
㉓	虫が 大すき — アンリ・ファーブル —	自然愛護	p.69~71	p.21	1
㉔	はしの 上のおおかみ	親切, 思いやり	p.72~75	p.7	1
㉕	せかいが 一つに	国際理解, 国際親善	p.76~79	p.18	1
㉖	ちいちゃんと ブルくん	公正, 公平, 社会正義	p.80~81	p.13	1
㉗	ハムスターの 赤ちゃん	生命の尊さ	p.82~84	p.20	1
㉘	とく とく とく	生命の尊さ	p.85~87	p.20	1
㉙	いつも ありがとう	感謝	p.88~89	p.8 p.11	1
㉚	二わの ことり	友情, 信頼	p.90~93	p.10 p.11	1
㉛	あぶら山	規則の尊重	p.94~97	p.12 p.19	1
㉜	なわとび	希望と勇気, 努力と強い意志	p.98~101	p.5 p.6	1
㉝	ぼくの花 さいたけど	親切, 思いやり	p.102~105	p.7	1
㉞	みんなのために — フローレンス・ナイチンゲール —	勤労, 公共の精神	p.106~111	p.14	1
特集	じぶんで まもる あんぜんな まい日	生命の尊さ/規則の尊重/節度, 節制	p.32~33		下記
配当時数合計					34

・「じぶんで まもる あんぜんな まい日」は、図書の各内容と関連させて適宜使用いただけるよう、配当時数に含めています。

・①~㉞については、最も関連の深い学習指導要領の内容のみを示しています。

本教科書別冊の構成・内容と学習指導要領が示す「内容」の各事項との対照は以下の通りです。

図書の構成・内容		学習指導要領の内容		別冊 該当箇所	本冊該当箇所 (教材番号)	配当 時数
つばねのこ のこ	よいことわるいことをくべつして	主として自分自身に 関すること	善悪の判断, 自律, 自由と責任	p.1	7 8 22	3
	すなおにのびのびと		正直, 誠実	p.2	6 9	2
	きそく正しく気もちよいまい日を		節度, 節制	p.3	2 10 13	3
	じぶんのよさに気づいて		個性の伸長	p.4	4	1
	じぶんでやることはしっかりと		希望と勇気, 努力と強い意志	p.5	5 32	2
あし手しのこ のこ	あたたかいところでしんせつに	主として人との関わ りに関するこ	親切, 思いやり	p.7	19 24 33	3
	まわりの人にかんしゃして		感謝	p.8	29	1
	気もちのよいふるまいを		礼儀	p.9	3 21	2
	ともだちとなかよく		友情, 信頼	p.10	20 30	2
みなな のこ	やくそくやきまりをまもって	主として集団や社会との 関わりに関するこ	規則の尊重	p.12	12 18 31	3
	すききらいをしないで		公正, 公平, 社会正義	p.13	26	1
	はたらくことのよさをかんじて		勤労, 公共の精神	p.14	34	1
	かぞくのやくに立つことを		家族愛, 家庭生活の充実	p.15	16 17	2
	学校のせいかつをたのしく		よりよい学校生活, 集団生活の充実	p.16	1	1
	くにやふるさとにしたしみをもって		伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度	p.17	14	1
	ほかのくににしたしみをもって		国際理解, 国際親善	p.18	25	1
56ね あそび のこ	いのちをたいせつに	主として生命や 自然、崇高なも のとの関わり に関するこ	生命の尊さ	p.20	11 27 28	3
	生きものにやさしく		自然愛護	p.21	23	1
	すがすがしいところで		感動, 畏敬の念	p.22	15	1
特集	きょうをすてきな一日にしよう	正直, 誠実/節度, 節制/ 希望と勇気, 努力と強い意志		p.6		下記
	げん気よくあいさつしよう	礼儀/感謝/友情, 信頼		p.11		下記
	きまりをまもって気もちよく	規則の尊重		p.19		下記
配当時数合計						34

「きょうをすてきな一日にしよう」「げん気よくあいさつしよう」「きまりをまもって気もちよく」は、図書の各内容と関連させて適宜使用いただけるよう、配当時数に含めています。

# 編修趣意書

(発展的な学習内容の記述)

受理番号	学校	教科	種目	学年
30-8	小学校	道徳	道徳	第1学年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
232 廣あかつき	道徳 110 道徳 111	みんなでかんがえ, はなしあう しょうがくせいのどうとく1 じぶんをみつめ, かんがえる どうとくノート1		

ページ	記述	類型	関連する学習指導要領の内容 や内容の取扱いに示す事項	ページ数
	なし		なし	
合計				